



めばえ

あけぼの保育園

令和5年11月1日

発行 第8号

園長先生からのメッセージ

朝夕の冷え込みが季節の移り変わりを予測させます。また、コロナ発症については、減少傾向ではありますが、以前この時期にはやっていたその他の病気（インフルエンザやRS等）が広がっているようです。日々の生活においては子どもたちの体調変化や生活リズムを整えていきたいと思いますので、ご家庭でもご配慮をお願いいたします。

さて、子ども達の活動は充実期に入っています。先月の運動会等をきっかけとして最後まで頑張っている喜びや楽しさを味わうための記録会や、ハロウィンなどでは、子ども達の意見を取り入れた衣装づくりや迷路づくりなど、きりん組さんが中心となり、うさぎ組、りす組、ばんび組、こあら組、ひよこ組の子ども達と一緒に楽しみました。「こどもをまん中にした活動」は従来も実施していましたが困ったときに、自分で解決しようとする意欲や友達と一緒に活動することの楽しさ「できた」という満足感や「やればできる」という自信等、こども中心の活動を大切に受けとめながら、今月も子ども達をまん中に一緒に考える機会をつくりながら、実現したいと考えています。制作や表現する場を大切に展開し、子ども達のその表現から「意欲と積極的な姿」を育てていきたいと考え、保育を計画しています。そして、子ども達の楽しみにしている「生活発表会」「勤労感謝行事」等があります。

「自分の成長」を確信したり、周りの人たちに「感謝の気持ち」を伝えたり、子ども達の心の育ちを応援します。いつもお話をさせていただいていますが、保育園の中では、家とは異なり、ちょっとお利口さんでがんばり屋さんの子ども達ですが、ユーモアややさしさなどもしっかりと感じてほしいと思います。

子ども達の成長する姿を保護者様と一緒に支援しながら、一人一人の成長を応援していきたいと思います。園の方針をご理解いただき、我が子だけの取り組みではなくあけぼの保育園で育つ子ども達全体に視点を広くもってご理解いただけるとありがたいです。



☆クラスだより☆

☆教育
★養護



きりん組
(5歳児)

☆身近な文字や数字に興味を持ち
書いてみたり遊びに取り入れたりして
楽しむ
★季節の変化を肌で感じ、自分自身の
体調に意識を向けて生活する

文字や数字に絵本や時計を通して
触れたり、書いたものを保育室に
掲示したりして、楽しみながら身に
つけられるようにしていきます。



ばんび組
(2歳児)

☆保育者や友だちと思いきり身体を
動かしてあそぶ
★一人一人の体調を確認し、健康に
過ごせるようにする

今月は、運動あそびや戸外あそびを
多く取り入れ、身体を沢山動かして
遊べるように取り組みます。



うさぎ組
(4歳児)

☆自然の美しさに興味をもち
自然物を遊びに取り入れて楽しむ
★手洗いを丁寧に行ったり、衣服の
調節を自らしたり出来るようにする

秋から冬への移り変わりに気付ける
ように言葉掛けたり自然物をあそびに
取り入れます。また日中の気温差も
ある為自ら衣服の調節をおこなったり
手洗いなどをとおし予防を出来る
ようにします。



こあら組
(1歳児)

☆保育者や友だちと一緒にままごとを
楽しむ
★身の回りのことに興味を持つ

少しずつ「自分で！！」という
気持ちが芽生えているため、保育者と
一緒に挑戦し「できた」という
満足感が味わえるようにします。



りす組
(3歳児)

☆自分の思いを言葉や動作で表し
リズムに合わせて身体を動かして
表現することを楽しむ
★友だちと思いや考えを出し合い
認め合いながら楽しく過ごす

自分なりの言葉で伝えようとする
姿や、友だちの話に耳を傾ける姿を
認め、子ども自身が気付き、考えて
いけるよう促していきます。



ひよこ組
(0歳児)

☆歩いたりハイハイをしたりし
探索活動を楽しむ
★食事の挨拶がわかり、保育者の真似を
して一緒に挨拶しようとする

喃語や身振り手振りで伝えようと
するを受けとめ、やりとりが
楽しいものになるように配慮して
いきます。